

## リベッティング自動化 省力・省人化のご提案

リベッティング自動化 作業目安：10,000本以上/日

詳しくは動画をご覧ください



### オートリベッティングユニット ARU211M

#### ロボットへの組込みを考えた動力部一体型のヘッドユニットに進化

- 可動域の制約となっていた油圧ホースが不要になり、より自由にロボットへ取り付ける事ができるようになりました
- オートリベットフィーダーARF700(汎用モデル)が使用できるので、コストも抑えられます
- 制御機器(PLC)はロボット側に委ねるため、ダイレクトに接続できます

1

スタンダード  
リベット

2

高圧着・高強度  
ブラインドリベット

3

リベッター

4

オートリベット  
フィーダー

5

オートリベッティング  
ユニット

6

ブラインド  
ナット

7

ナッター

8

ワンサイド  
ボルト

9

商品開発  
品質保証

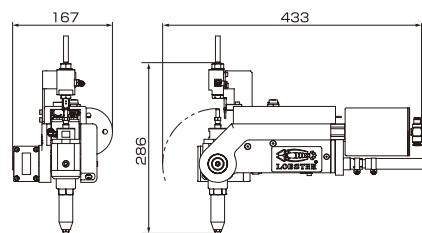
10

テクニカル  
ガイド

新製品



寸法図



電源	DC24V
重量	5.6kg
消費電力	10.4W
騒音	80dB以下
使用空気圧	0.5~0.6MPa
適用サイズ	φ3.2、φ4.0、φ4.8
かしめストローク	16mm
供給ホース長さ	2m
シュートホース	1.8m

## ロボットの導入はお客様に様々なメリットを生み出します

### リベッティング自動化のメリット

リベッティングは、多くの製造現場で不可欠な工程となっています。シンプルな作業ながら、製造物の安全性に直結することから、高い精度と品質の安定性が求められます。リベッティングの自動化「オートリベッティングユニット」の組み込みによって、熟練工をはじめとする人材が不足する現在において、この工程の自動化は作業効率アップや品質の安定性など、製造現場の様々な課題の解決に大きく貢献します。

### リベッティングの自動化で製造現場の課題解決に貢献

人材不足の  
解消

高効率化

生産の  
安定化

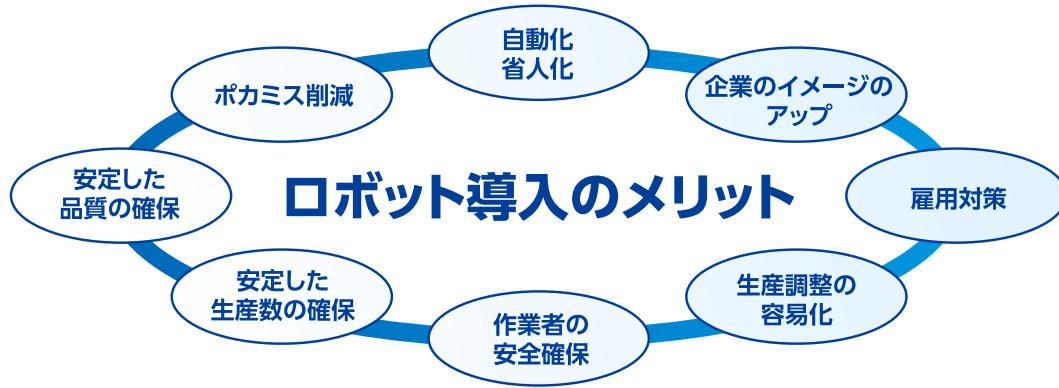
品質の  
安定化

⋮

製造業ではリベッティングなど、様々な工程でロボットへの組み込みによる自動化が注目されています。ロボットの導入によって、製造現場の課題を解消し、生産の効率化や安定性の向上など、様々なメリットを生み出します。



オートリベッティングユニット  
+  
産業用ロボット



### ロボット導入の効果比較

#### ロボット

専用機に比べると高い性能を追求できないが、低価格で作業変更への対応が可能な場合が多い。

#### 専用機

用途を特化させることにより、高い性能を追求できるが、高価で作業変更しづらい場合が多い。

#### 作業員

柔軟に作業変更や複雑な作業もできるが、ランニングコストがかかる。

導入効果比較	ロボット	専用機	作業員
初期投資	○ 専用機より汎用性があり低価格	▲	◎
スピード	○ 構成によっては専用機に劣る	◎	▲
品質	◎ 再現性が高く、不良率低減	◎	▲
段取り替え	○ ツールの変更で対応可	▲	◎
スペース	○ 専用機との比較において優位性あり	▲	◎
労働環境	◎ 悪環境作業、長時間労働に対応	◎	▲
安全・衛生	◎ 省人化により担保	◎	▲



縦型エアリベッター  
+  
協働ロボット

- 1  
スタンダード  
リベット
- 2  
高圧着・高強度  
フライドリベット
- 3  
リベッター
- 4  
オートリベット  
フィーダー
- 5  
オートリベッティング  
ユニット
- 6  
ブラインド  
ナット
- 7  
ナッター
- 8  
ワンサイド  
ボルト
- 9  
商品開発  
品質保証
- 10  
テクニカル  
ガイド

新製品